



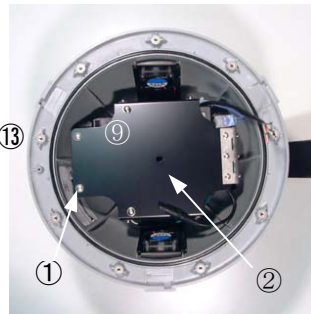
# FusionDome™FDW8TF-NS Panasonic WV-SC385 用取扱説明書



本説明書は8インチドームハウジング FDW8TF/8CF-NS に Panasonic ネットワークカメラ WV-SC385 を取付ける為の取扱説明書です。  
本説明書は FDW8C タイプと同じとなります。

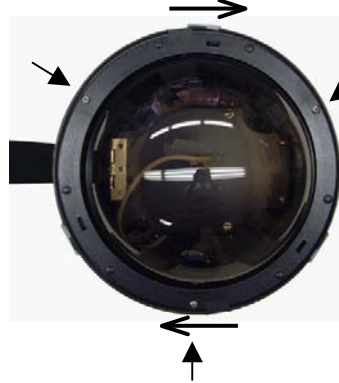
- 本製品は電気工事が必要ですので配線は電気工業者が取り扱ってください。
- 標準品はPTCヒーター、ファン、ファン用電源、WV-SC385 用ACアダプタ用 100V メガネコードが配線調整済みとなります。
- WV-SC385 は付属のカメラネジ(U 1/4インチネジ)で固定できます。(カメラ後方の補助ビスもかならず取り付けしてください。)
- ファンは内部の結露を低減する為に常に運転しております。ファンの期待寿命は 50000Hです。
- ヒーターはPTC型を採用しており外気温6~8°CでONになりドーム内部が20°CでOFFとなります。
- ポールに取付ける場合にはポールマウントブラケット、壁の場合には壁ブラケットをオプションで用意しております。
- カメラを取り付けての輸送は出来ません。カメラは現地に取り付けてください。

## 1、下部ドームを外した状態



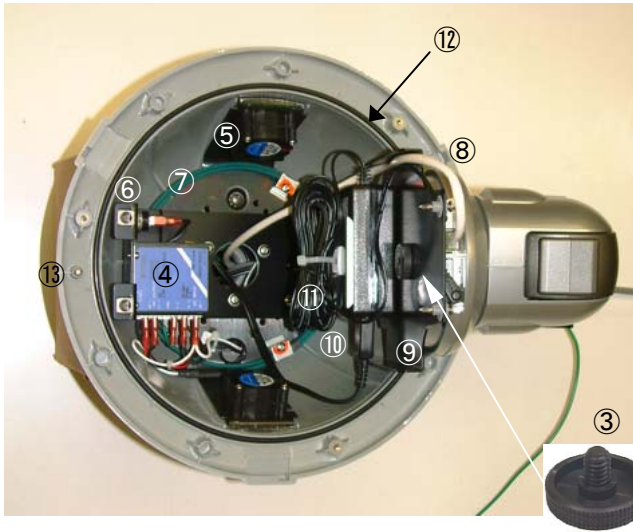
- ・①はカメラプレート開閉用カムロックファスナーです。閉じる場合はネジを押し込んで下さい。1/4 回転
- ・②のφ7の穴はカメラ取付用の穴です。反対側より DG-SC385 を付属カメラネジで固定してください。

## 2、下部ドームを取付けます (IP66 相当品は 9 本止めです)



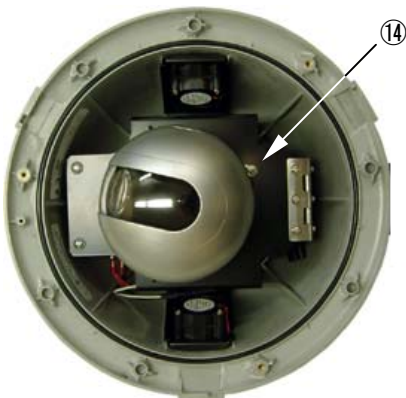
- ・落下防止用スプリングを固定ネジ⑬で止めてください。
- ・下部ドームのツメの部分を上部ドームの3ヶ所の切込みに入れ → 矢印の方向にスライドして下さい。その際3ヶ所全て上部ドームにツメが入っていることをご確認下さい。
- ・上部ドームのスプリングUPしているネジ ← を締めてください。締付けトルクは 3Kg/cm 程度 (細いドライバーを指2本で回す程度) にしてください。

## 3、カメラ用 AC アダプタ取付と各部の説明 (写真は BB-HCM381 を流用)



- ③ 付属品カメラネジ 1/4" 長さ 7.5mm
- ④ ファン用 SW 電源 12V 用
- ⑤ ファン 12V 2 個 (結露防止用)
- ⑥ サーモスタット 6~8°C ON 15°C OFF±3°C (外気温)
- ⑦ PTC ヒーター 最大 40W (突入時) 通常 30W~20W
- ⑧ ケーブル エンハンスドカテゴリ-5 0.5m. AC100V 0.75sq VCTF アース用 2.0sq 付
- ⑨ 開閉式カメラプレート
- ⑩ WV-SC385 用 AC100V メガネコード。AC アダプタへ接続。
- ⑪ WV-SC385 用 AC アダプター (WV-PS16 専用) 設置場所。電源アダプタ固定用金具を少し持ち上げ電源アダプターを挿入して下さい。その際余ったコードはきれいにたたんで固定金具の裏側に付属のバンドで固定してください。(ファンに接触しないようご注意ください)
- ⑫ IP65 相当を実現する Oリング(K タイプと改造品は IP66 相当以上)
- ⑬ 落下防止用スプリング固定ネジ
- ⑭ カメラ落下防止用補助ビス取付部(写真下⑭)

## 4、カメラ取付参考写真と下部ドーム取付について

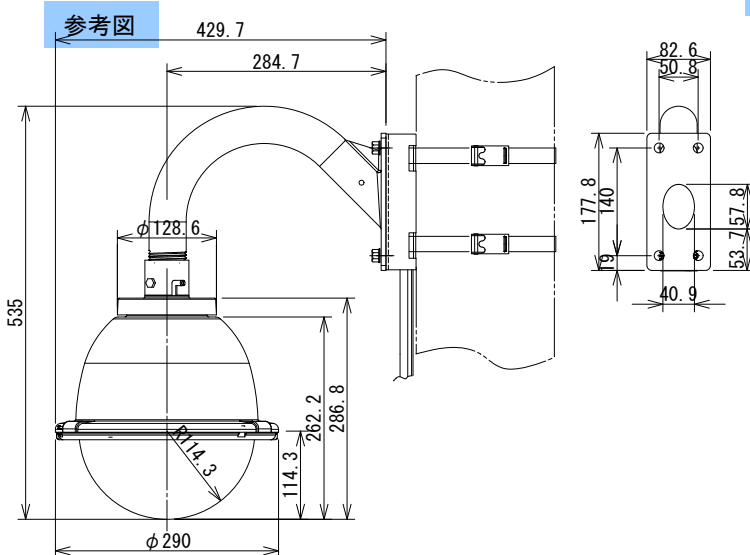


### ご注意事項

- 左の写真は下部ドーム落下防止用スプリングを外した写真です。お客様がカメラ取付時に落下防止用スプリングを外した場合は必ず取付をご確認の上、下部ドームを取り付けてください。
- WV-SC385 をドームに取り付ける場合、⑭の補助ビスを必ず付けてください。(ネジはWV-SC385 にも付属)
- ドームを取付 3ヶ所のビスを締付ける時、ビスの締付けトルクは約 3Kg/cm 程度でお願いします。あまり強く締付けますと漏水する場合がございます。
- リペアー用下部ドームはクリア RCFD8, スモーク RCTFD8 を用意しております。(ポリカーボネート部のみ)
- カメラに最低被写体距離の設定がある場合には 1m にしてください。パイロットランプは消灯にしてください。(夜間反射します)
- ドームハウジングで使用した場合 WV-SC385 の性質上 Zoom では画質が劣化いたします。ご理解の上ご使用ください。

# FusionDome™FDW8TF 施工上の注意

- 1、本製品の電気部の施工は必ず電気工事士がおこなってください。  
商用電源 AC100V は必ずブレーカーを介した回路より引き込んでください。
- 2、FDW8TFをポールに設置する場合にはポールマウントブラケット PB-03S をご使用ください。  
ポールマウントブラケットは標準品納入の場合はイワブチ製 SFT209 ポール径φ260 以下用の自在バンドが  
付属しております。SFT209 はφ70 以下用ではご使用できません。  
但し、ステンレスバンドでのご使用は施工主様で禁止されている場合がございますのでご注意ください。  
その場合業界規格の IBT タイプ(イワブチ等)が使用できます。  
細いポールは風圧等で揺れる場合がございますのでご注意ください。
- 3、FDW8TFを壁に設置する場合には壁ブラケット WB-B をご使用ください。  
FDW8TFのアーム部は名称ウォールブラケットですが取付穴の間隔が 50 mm と狭く8mmのアンカーボルトをコンク  
リート壁に打ち込む場合問題がございます。また通線口からのコード類を壁から浮かす必要がある為、壁ブラケットを  
オプションで用意いたしました。
- 4、施工時の天候について  
FDW8TFの上部ドームと下部ドーム部はOリングが使用されております。その為雨天時の施工は避けて下さい。  
どうしても施工が避けられない場合には少量のシリカゲルを落下しないようにドーム内部に設置して下さい。  
尚、ドーム上部通線口は密閉されておられません。(IP66 相当以上対応改造品はシリカゲルを付属)
- 5、アームパイプ部の虫対策とアーム内部結露対策について  
ドームハウジング通線口アーム端に付属のパテで充填してください。(可とう電線管使用、直接電線を入れる場合も含む)
- 6、熱対策について  
屋外設置で炎天下の場合には内部温度が50℃まで上がる場合がございます。  
上部ドームの塗色は特殊顔料が使用されておりますので他の色を絶対に塗らないで下さい。  
又寒冷地でのご使用時カメラの電源が入ってない場合において外気温が氷点下以下では電源を投入しないで下さい。
- 7、積雪が多い地区でのご使用について  
ヒーターはカメラ保護用となります。ドーム周辺に氷柱が下がる場合がございますの設置時にはご注意ください。
- 8、通線口からのケーブル処理について  
標準仕様のACコード、LANケーブルは室内仕様ですので必ず可とう電線管等で保護してください。  
ポールマウントブラケット PB-03S は口径 22 のPF管が直接アーム内に挿入できます。
- 9、その他のご注意  
ドーム部とアーム部は締付が固定してありますので絶対に回さないでください。(回す場合はポール側で行ってください)  
パイロットランプはカメラ設定で消灯にしご使用下さい。  
トルク指定のある箇所は電動工具は絶対に使用しないでください。  
本ドームハウジングを横や逆さまに設置しないでください。



## FDW8 ケーブル仕様

ドームハウジングからの LAN ケーブル(カメラ側 RJ45 付、BOX または中継盤側先バラ)、AC ケーブル、アース線は通線口から 5.5m となります。

ケーブル類は PF 管、プリカチューブで保護してください。

## ポールマウントブラケット(オプション)



当社ポールマウントブラケットは本体に厚さ2mmの SUS304 を使用しております。高所作業時の安全性を確保する為、本体に8mmボルトを溶接しておりますので1人で取付作業が出来ます。写真は PB-03S タイプ



左の写真は作業をする時の仮止め参考例です。仮止めは必ず 2 本のボルトを止めて作業をしてください。

- FDW8TF/CF 内部ブラケットの記載事項及び外観・仕様は予告なく変更する場合がございます。
- 仕様により御見積り時の型番は FDW8TF-NS\*\* と枝番が付きまます。(例:-NSHK NS WV-CS385 H 追加ヒーター付、K 航空局仕様等)
- Panasonic WV-SC385,WV-PS16 はパナソニック株式会社の製品です。
- FusionDome™は米国 MOOG 社の登録商標です。FDW8TF、FDW8CF は米国 MOOG 社の製品です。